

令和元年度牧之原市一般会計補正予算（第2号）の概要について

本予算は、今年度2回目の補正である。児童福祉施設等への防犯カメラの設置や3歳以上第3子以降の副食費の無償化による多子世帯支援、自主運行バス用のマイクロバスの購入、高齢者運転免許証自主返納支援事業助成金の創設、相良図書館の整備拡充による図書館機能の充実、物産センター直営期間延長に係る経費などが主な内容となっている。

補正額は、230,077千円、率にして1.1%の増となった。

（参考：平成30年9月補正額 232,240千円の増額）

1 予算額

補正前予算	20,383,996千円
補正額	230,077千円
補正後予算	20,614,073千円

2 補正予算の概要

(1) 歳入	230,077千円	
地方交付税	6,676千円	学校組合分
国庫支出金	27,057千円	循環型社会形成推進交付金ほか
県支出金	△3,469千円	緊急地震・津波対策等交付金ほか
繰越金	89,465千円	
諸収入	54,452千円	物産センター売上収入ほか
市債	38,800千円	防災・減災・国土強靱化緊急対策ほか
その他	17,096千円	財産収入、繰入金ほか
(2) 歳出	230,077千円	
交通政策費	8,658千円	マイクロバス購入
資産税課税事務費	11,828千円	不動産鑑定料
高齢者福祉対策費	1,500千円	運転免許証自主返納支援助成金
浄化槽推進費	25,844千円	合併浄化槽設置補助金
茶業振興事業費	12,616千円	乗用型摘採機等導入補助金
物産センター管理運営費	56,507千円	直営期間の延長
図書館管理運営費	13,210千円	相良図書館整備
防犯カメラ設置	18,875千円	児童クラブ、小中学校ほか
副食費無償化	2,106千円	収入減額（1,271千円）含まず
その他	78,933千円	防災広場整備、切山22号線復旧ほか